

令和4年度 第2回あわら市図書館協議会 会議録

- 1 日時 令和4年10月25日(火) 午後2時～
- 2 場所 金津本陣IKOSSA3階 大ホール
- 3 会議日程
 - 1 開会
 - 2 委員長あいさつ
 - 3 協議事項
令和4年度図書館事業経過報告(9月末現在)について
 - 4 その他
 - (1) 令和4年度特集展示
 - (2) あわら市図書館Instagramについて
 - (3) 県内他図書館との比較
 - (4) その他
 - 5 閉会
- 4 会議資料 会議次第
- 5 出席委員 渡邊千晶・館香織・山崎信子・大下たみ子・蔵野幾夫
小西のぶ子・木村政彦・長谷川幸子・山本辰彦(敬称略)
- 6 欠席委員 松本浩子(敬称略)
- 7 委員以外の出席者
早見孝枝(文化学習課長)
(事務局) 後藤重樹(芦原図書館長)・平井俊宏(金津図書館長)
寺尾千恵・渡辺弘子(芦原図書館司書)
谷本史歩・乗京美鳥・見野部素子(金津図書館司書)
- 8 傍聴者 なし
- 9 開会 (事務局:開会を告げる。)
- 10 庶務報告(事務局)
定足数(半数)について、委員10名中9名出席による会議の成立を報告する。
- 11 委員長あいさつ(蔵野委員長)
- 12 協議事項
規定により、蔵野委員長が議長となり会議を進める。
令和4年度図書館事業経過報告(9月末現在)
事務局 説明
議長 事務局からの説明は以上です。令和4年度図書館事業経過報告について、何か質問等ございましたらお願いします。
委員
議長 特になし
ないようでしたら、私の方から質問をさせていただきます。利用状況に関しまして、貸出冊数について、芦原図書館、金津図書館どちらにも言えることなのですが、マイナスになっていますね。これは貸出人数が減っていることによって、減っているのかなと思うのですけれども…何か図書館の方からこれが原因だと思われることがあったら説明していただけますか。まず金津図書館からお願いします。
事務局 はい、金津図書館につきまして、貸出人数もそうなのですが、貸出冊数も来館者数も減っていて、貸出冊数は月ごとに見ますと5月が一番減っていました。1,110冊減ってしまっていて、また曜日で見ますと、土曜日が554冊の減、日曜日が1,537冊の減で、他の曜日と比べまして、土日が大きく減っていました。仕事をしていまして、令和3年度と比べて、来館者が減ったと思いますし、明確な理由は分かりませんが、令和3年度はコロナ禍で巣ごもりだったのが、令和4年度になって、コロナが落ち着いて外出する方が増えたからかなと思います。
議長 芦原図書館はどうでしょうか。
事務局 芦原図書館では、貸出としましては、新規の団体で「新郷小学校を考える会」へ

昨年度貸出していたのですが、今年度はその団体の貸出がなくなっていて、その分冊数が減っています。また、月ごとに見てみますと、8月の貸出が、昨年に比べてとても少なかったです。コロナウイルスのオミクロン株流行などで図書館に来ることができない方も結構いらっしゃって、電話で連絡があったりもしたので、そのせいで減っているということもあると思いました。ただ、夏に行った工作教室や、臨時で開催した職員のおはなし会（こわ〜いおはなし会）や学生さんの利用もあって来館者数は増えたのですが、貸出にはつながりませんでした。

議長

ありがとうございます。何か他にご質問などございませんか。

委員F

蔵書統計について、金津図書館は除籍冊数の実績が0で、芦原図書館は去年も今年も実績がありますね。除籍する基準というものがあって、たまたま金津にはそういう基準がなくて、芦原には基準があって、たくさん除籍する本がでてきた、そういうことでしょうか。教えてください。

事務局

金津図書館でございますが、除籍冊数0冊となっておりますが、4月から9月までの数です。除籍するときには、まず除籍予定にしまして、その後起案で決裁をとりまして、確定します。現在、除籍予定の本は、9月までに132冊あるのですが、確定したのが10月に入ってからでしたので、この経過報告の中では0冊となっております。それと、金津図書館におきましては、収容能力が10万冊となっております。10万冊といいますと、現在の蔵書数のほうが多くなってしまっているのですが、芦原図書館よりも格段にスペースが広いということと、移転のときに、要らない本を大幅に除籍しておりますので、毎年芦原図書館よりも除籍数が少なくなっております。

芦原図書館について、以前もお伝えしたと思うのですが、棚が満杯の状態です。基本的にはあわら市図書館資料除籍基準がありますので、そちらに沿って除籍はしております。ただ、汚れや破れがあるものに関しては、すぐに除籍という判断ができると思うのですが、それ以外のものについては、受け入れしてから年数が経過していて、まったく貸出のない、動きのないものを選んで除籍をしています。

委員F

金津図書館について、今回は上期の報告になり、除籍自体は下期にするので、数が出てこなかったという理解でよろしいですか。

事務局

はい、そうです。

委員F

分かりました、ありがとうございました。

議長

その他、何かご質問等ございますでしょうか。

委員E

団体貸出のことなのですが、期間はどのくらいあるのですか。「新郷小学校を考える会」の貸出がなくなったというお話を伺って、コロナ禍でキッズスペースを開催していなかったのが最近また始めまして、（貸出期間が）1ヵ月単位だとちょっと苦しいと思うのですが、どのくらいの期間借りることができるのですか。

事務局

芦原図書館の、団体の交換期限は1ヵ月になります。ただもう少し期限をのばしたいということでしたら、一度だけなら延長処理ができます。

委員E

1ヵ月ですね、分かりました、担当者に伝えておきます。

議長

他にご質問等ございますか。

委員C

除籍と破れの基準というのでしょうか、借りる側からの基準が分からないのですが…。一度本をお借りした時に、セロテープで修理されてあって、セロテープで貼られているのだなと思ったのですが、お返しした時に図書館の方から「これ、もともと貼ってありましたよね？」という確認の電話があったので、その時に、もうお借りした時にすでにセロテープが貼ってあったということ、修理されてありましたというお返事はしたのですが、そういうことがあるのかな、と思いましたが、破れとか、除籍の基準っていうのはどのようにされるのですか。特に、子どもたちが読む絵本は汚れや破れが多いですよ、それもどうなのかなと思ひまして…。事務局お願いします。除籍基準というのですか、どこまで修理するのかなど、ご回答ください。

事務局

例えば、子どもの本でしたら、本当はセロテープで修理してはいけなくて、図書館では専用の劣化しないテープで修理しているのですが…。そういう風に図書館で修理できるものはそのまま除籍せずに利用していただいております。お子さ

んが吐いてしまったり、落書きでもう読めないとか、絵が見えないとか、犬や赤ちゃんなどにかじられてしまって文字が読めなくなってしまうなど、そういったことがあると、除籍ということになります。ページが抜けているものは、他の図書館から取り寄せて、抜けているページをコピーして、元の通りに戻すことができれば、除籍せずにそのまま使っています。汚れがあるようなものは、本に汚れありと注意書きをしているのですが、返却時にチェックが漏れることがあり、利用者が見つけて「汚れている」と感じる場合もあるかと思えます。そんな時はカウンターで言っていただければ修理など対応できるかと思えます。

議長 今の除籍についての話ですが、除籍基準があるのかを説明いただけますか？

事務局 基準といいますか、直せるか、直せないか、ですね。金津図書館でいいますと、直せるものは徹底的に直しています。きちんと修理して読める形にできるのであれば、徹底的に修理しております。基準につきましては、以前、除籍基準を作りまして、各図書館でその基準に従って除籍しているわけですけれども、職員から見ても判断が違ってくることはあります。例えば、同じ本を判断した時、職員によっては、除籍する、または除籍しないというような違いはあるかもしれません。

委員C わかりました、ありがとうございました。

議長 他にご質問等ございますか。

委員F 汚れや破損で除籍した本を新しく買い換える際に、全く同じ本を新しく買うということはあるのですか。

議長 本全般で回答をお願いします。

事務局 はい、全く同じ本を買うことはあります。

議長 他にご質問等ございますか。

委員H 新しく本を購入する時、芦原図書館、金津図書館とも同じ冊数だけ購入するのでしょうか。それとも、芦原だけ、金津だけ購入している本はあるのですか。

事務局 はい、金津で購入して芦原では購入しない本もありますし、同じように芦原で購入して金津では購入しない本もあります。また、芦原図書館と金津図書館で予算も違ってきますし、購入冊数も違います。

委員H わかりました、ありがとうございました。

議長 他にご質問等ございますか。ないようでしたら、令和4年度図書館事業経過報告（9月末現在）について了承いただけたということによろしいでしょうか。

では、その他につきまして、事務局説明をお願いします。

その他について

事務局 説明

議長 事務局からの説明は以上です。何かご質問等ございませんか。

委員H 特集展示ということで、いろんな企画をされているとのことでしたが、事前に展示が始まる前に何か期間や企画の案内、告知はしているのでしょうか。

事務局 特集展示につきましては、芦原館も金津館も事前に周知するということは行っておりません。図書館に来た方にそのコーナーを見ていただいて手に取っていただく、そのような形で実施しています。また、事前にというわけではないのですが、今、芦原図書館、金津図書館共通のInstagramで様々な情報を皆さんに提供させていただいております。その中で開催中の企画について、事後にはなってしまうのですが、今こういった展示が開催していますよ、季節に合わせてこんな本がありますよ、という紹介はしております。

委員H 要するに、告知はネットだけということですね？

事務局 はい、そうです。

議長 何かその他ご質問等ございますか。ないようでしたら、私の方から一つよろしいでしょうか。

事務局 お願いします。

議長 読んでいて気になったことがあるのですが、9ページの「県内他図書館との比較」という資料に、あわら市の予算が出ていますが、人口比率で見ますと、大体小浜市とよく似た人口比率と図書費となっているのかなど。それと、坂井市が図

書費2400万円となっておりますが、4館分ですから、大体各館600万円ほどになるので、大体同じではないかなという気がします。あわら市で今後図書費を増やしていくか、難しい財政ではあるかと思うのですが、どんなものにしていきたいと考えているのか、図書館の方からお聞きしたいと思います。現在は600万ですけれども、もう少し増やしていきたいのか。そういう希望は出しているのかという話をお伺いしたいなど。

事務局 今、600万円になっておりますけれども、システムを入れ替える前までは650万円予算をいただいております。システム入れ替えの見返りに50万円減らされていると聞いています。要求は、650万円～700万円を出してはいます。それで満足しているわけではないのですけれども、市全体の財政の話になりますので、要望は出しますが、予算がつくかどうかは財政の方の判断となりますので、よろしくお願ひします。

議長 文化学習課の課長が来ているのですが、それについてはいかがでしょうか。

課長 今年600万円という形でしたが、今年要望はまだこれからですので、また色々話をしながら考えていきたいと思ひます。あわら市全体の予算を考えますと、今のところどうだろうな、というところはあります。

議長 予算について、私は大体これくらいが妥当かなと思ひています。あわら市の方で蔵書数が一人あたり何点なのか、人口割にして、10冊とか20冊とかを決めて、要求された方がいいのではないかという気もするのですけれども。そういう基準を作って、あわら市の基準として、一人あたり6.5冊となっているものをもう少し増やすということで考えられたらどうか。

事務局 一人あたり6.5冊となっているのを増やすというお話ですけれども、なかなか置くスペースを確保するのが難しいと思ひます。特に、芦原図書館の方は、除籍をしていかないと新しい本を入れられないといった状況でございます。金津図書館の方はまだ若干余裕があるかと思ひますけれども、芦原図書館の方はなかなか、予算が増えても、蔵書を増やして置くスペースを考えますと、難しいかなと思ひてはおります。

議長 各図書館の事情もふまえて、ということですね、分かりました。他にご質問等ございますか。

委員C 芦原図書館の方の置く場所というか、並べる場所が少ないと言われたのですけれども、入口入ってすぐにある会議室が非常に広いので、何か館内での工夫はできないのでしょうか。あまり会議室が利用されていないように感じるのです。本は増やしたいし、並べる場所は少ないし、ということですね。

事務局 以前は、本を置くスペースとして考えたこともあるようですが、おはなし会や読書会といった活動、行事を行うスペースがなくなってしまうのです。そこしかないのですから。奥に学習室はあるのですが、そこもたくさんの学生や児童の利用があるため、その場所に本を置くスペースを作るとするのは難しいかなと思ひます。

委員C そうですか、分かりました。

議長 他にご質問等ございますか。

委員F 前回も発言したのですが、場所がないということでしたら、ソフトというかインターネットというか、ダウンロードして読んでもらえないかということをおっしゃったら、全然考えていません、福井県はどこも入っていないですし、とおっしゃっていたのですけれども…。スペースを考えると、やはり端末からダウンロードして、それを貸出の方が良いのではないかなと。サーバとかハード的に高いので、すごくお金はかかると思ひますが。ちょっと今後の研究材料に入れておいていただけるといいかなと思ひます。回答は不要です。

議長 今お話ありました、インターネットの件ですが、著作権や予算の関係など色々あると思ひますので、電子で何を借りたいかという話ですね。一般書ということになると電子化という話になるのかなと。絵本でも電子で見られるものは見られるのですが、紙だと直接お子さんと手にとってこれは何だよと説明もできますしね。

他にご質問等ございますか。

委員D 蔵書を入れるスペースがないから予算も少なくなるし、来る人もちょっと使いにくいから来なくなるという悪循環になっているような気がします。私は金津図書館で昔から活動していますけれども、ここ10年ほど図書館での活動に携わってきて、今はどうなのでしょう、完全に良くなったという満足度はまだないのですが、ついでの建物とついでのスペースで甘んじてしまっているような感じがします。できれば、これからの子どもたちが、「あの図書館に行きたい！」というような思いになるように…どうしても予算は要りますけれども、もう少し楽しめる図書館をみんなで目指していきたいと思えます。我慢しなければいけないのは分かっているのですが、ずっと活動してきて一度でもこれで良いなと思ったことがないもので…。他の市町の図書館はうらやましいなと思うことたくさんあるのですが、あわら市に関してはとても良い図書館ができたということがないのが私はちょっと残念ですね。

議長 今は、器ができて、そこに本があるだけだと思われています。それは、司書の数がもう少し増えて、図書館から離れて読み聞かせなどができるようになって、いろんなことを考えることができるのですけれども。もう少し司書の数を、10年スパンでもいいのですが、定期的に入れていくことが必要なのかなど。一昨年、一斉に採用してしまっただけですね。そうしますと、退職する際に一斉にやめてしまうことになる。その次の仕事をどんな風にしていいのか、新しい人が来てそれを考えなくてはならないということで、やっと慣れた後に異動などでいなくなってしまう。できれば、もう少し年代別でといいますか、5年に一回ずつというようなスパンで入れていただくと、図書館の本当の力を出すことができると思いますか。図書館っていうと本の貸し借りというイメージが強いので、小さい子どもさん向けにもこんなことをやっているよ、と伝えていった方がよいのではないかと思うのですが、みなさんどうでしょうか。

委員D 図書館の問題という訳ではなくて、我々市民が「図書館が必要だ」という声が出ないというのがまず問題だと思います。図書館側は皆さん一生懸命やってらっしゃる、私は職員さんに不満があるわけではなくて、やはり町全体が、「図書館が必要だ」と伝え、良い図書館がある町だと思ってもらえるようにならないかなど。例えば、鯖江市はボランティアがしっかりしていて、繋がりがあありますが…。あわら市の場合は、みんなの問題だと思います。

議長 あわら市民の意識の問題ということですね。事務局はどうお考えでしょうか。運営していく上で、難しい問題だと思うのですが…。

事務局 合併してから、おかげ様で職員数は増えています。そのため、これまで回数が少なかった学校やこども園に出かけて読み聞かせなど、それなりにできるようになってきました。本の質や量については、予算が伴うものですから、これは職員が頑張ってもできることできないことがあるのですけれども、それでも厳しい財政の中で、一定額600万円を毎年いただいていますから、それなりに蔵書は増えています。その中で、どれだけ市民の方に興味を持ってもらえるか、どのような本を探すか、これは図書館の仕事なので、一生懸命させていただきます。そういう形で今までやってきたつもりですので、これからもそのようにやっていくと思います。委員Dさんが仰られるようなことも大切なのですけれども、一度に手を広げてというのは、なかなか難しいと思います。やっと、子どもさん相手の仕事は充実してできるようになったので、もう少しお時間をいただいて、できればもっと人を増やしていただくと良いのですが、市全体で考えれば、図書館だけたくさん職員をつけてくださいということも言えないので、限られた人数の中でできることっていうのも決まってしまうので、少し長い目で見ていただいて、見守っていただきたいですね。そんな気持ちでいます。

議長 ありがとうございます。他に何かご質問等ございますか。ないようですので、事務局お願いいたします。

事務局 はい、図書館協議会ですが、これまでは6月と2月に開催していたのを、今回10月の開催とさせていただきます。理由は、2月の開催となりますと、ほとんど年度的には終わってしまっていて、5月の協議会でお示しいたします内容とほとんど

同じ内容になり、せっかく集まっていたのに、同じような内容の説明では申し訳ないので、中間地点の9月の実績で皆さんにお示しさせていただいて、ご意見をいただこうかなと考え、このような形になっています。特別な事情がない限りは、来年度以降も10月末と、5月末の開催という形でさせていただきたいと思いますので、よろしく願いいたします。それから、前回の協議会の方で視察についての発言があったかと思うのですが、今年度コロナが落ち着いてきたとはいえ、今年協議会の方で何か企画することは難しいかなと考えています。今、来年の予算に向けて、高速道路の使用料程度ですけれども、予算の要求をしたいと思っております。予算がいただければ、9月1日に敦賀市で新しい「ちえなみき」という施設ができたということですので、そういったところへ皆さんと一緒に行ければいいかなと思っております。その点もよろしく願いいたします。

議長 わかりました。ありがとうございます。他にご意見ございませんか。それでは、以上で事務局からの説明は終わります。最後に、その他資料以外にも何かご質問、ご意見等がございましたらお願いします。

委員 特になし

議長 特になさいますので、本日の協議会はこれをもって終了いたします。

14 閉 会 (議長に続き、事務局から閉会を告げる。)

.....